

「氷室開き」に係る知事表敬について

かつて加賀藩が冬に降った雪を氷室に貯蔵し、夏に将軍家に献上したことに由来する伝統行事「氷室開き」をPRするため、湯涌地区の観光協会等が、6月30日（木）の「氷室開き」で切り出した雪氷を持って知事を表敬します。

1 日 時

平成28年7月1日（金）10時00分～

2 場 所

石川県庁 知事室

3 表敬者

湯涌温泉観光協会	副会長	山下文明
湯涌温泉観光協会	理事	北村武仁
湯涌温泉観光協会	理事	宇野一也
かたくり会		安藤喜代子
かたくり会		山下眞咲美
(一社)石川県トラック協会	会長	谷本義治
(一社)石川県トラック協会	青年部会会長	坂池克彦

<参考（氷室開きについて）>

(1) 概 要

江戸時代、冬に降った雪を氷室と呼ばれる小屋に貯蔵し、夏に将軍家に献上した加賀藩の習わしに由来する伝統行事。毎年1月の最終日曜日に氷室小屋に雪を詰め、6月の下旬に取り出す。昭和30年代に一時途絶えたが、1986年（昭和61年）に湯涌地区の観光協会等により復活。今年で31回目。

(2) 日 時

平成28年6月30日（木）10時00分～

(3) 場 所

玉泉湖畔「氷室小屋」、金沢湯涌夢二館前広場

(4) 備 考

当日は、飛脚の姿に扮した石川県トラック協会青年部会員が、氷室小屋から切り出された雪氷を担ぎ、金沢駅まで運びます。